

# 心ひとつに

弥富市立桜小学校  
学校だより  
No.19  
平成28年2月5日

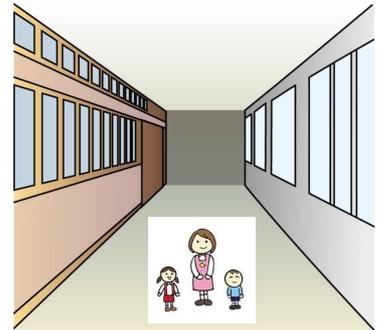
## 何か困っているの・・・？

先日、桜小学校で外部の講師さんを招いて教職員の研修を行いました。研修の内容は、対話を中心とした授業づくりについてでした。この研修には、弥富市の他校の先生方も参加していましたが、一足先にお帰りになられたA小学校の校長先生は、研修場所である北館3階の視聴覚室から玄関までの帰路が分からなくなり、北館3階で立ち往生していたとき、忘れ物を取りに学校に来た低学年のB子さんに出逢ったそうです。

B子さんは、A校長先生の様子に気付き、「何か困っているの・・・？」と声をかけ、玄関までの行き方が分からなくて困っていることに気付くと、「わたしの後について来て」としっかりと声がけし、案内してくれたそうです。

翌日、ある会議でA校長先生と同席すると、A校長先生は、真っ先にこのB子さんの気遣いと優しさ、コミュニケーション能力の高さに驚きながら、感謝の気持ちを伝えてくださいました。

後日分かったことですが、このB子さんは、1年松組の児童でした。1年生ながら、この気遣いと優しさには驚かされます。とても立派です。早速、2月1日（月）の全校朝礼で、このことを全校児童に紹介しました。桜っ子の宝ものを、また、一つ教えてくださったA校長先生にも感謝したいと思います。



## お礼の歌声に思わず涙が

3年生は、2月1日（月）、2日（火）の2日間、日本珠算連盟津島支部の方に来ていただき、「そろばん教室」を開いていただきました。3年生は、毎年お願いしていますが、経験豊かなそろばんの先生のご説明のもと、そろばんの基礎を習得できたのではないかと思います。

感謝の気持ちを込めて、お礼に「大切なもの」という歌のプレゼントをしたところ、涙を流して聴いてくださった方がみえました。心を込めた3年生児童の歌声をじっくりと聴いてくださり、感謝いたします。



## 三世代座談会ありがとうございました

2月4日（木）、社会科の学習の一環として、3年生が祖父母や保護者の方をお招きし、三世代座談会を開きました。ご多用中にもかかわらず、児童のためにお時間をつくってくださり、感謝申し上げます。

昔の写真、お金、遊び道具、生活用品などを用意され、当時の生活について実物を投影しながら、小学生にも分かりやすい、はっきりとした口調で説明していただきました。

児童も、「すごい」「おー」という感嘆の声をあげながら、興味深く聴き入っていました。

